

別記様式第1号（第7条関係）

受付番号	平成30年第3号
受付日	平成30年5月10日
送付日	平成30年5月11日
答弁受理日	平成30年5月31日

文書質問書

交野市議会基本条例第9条第4項の規定に基づき、下記のとおり質問いたします。

質問者氏名	藤田 菜里
所管部局	健やか部こども園課

【件名及び質問の要旨】

※ 内容は、一般質問として行う内容に相当する程度とし、その主旨が理解できるよう具体的に記載する。

本市は、待機児童解消策として平成29年度4月1日から0歳児～2歳児までの小規模保育施設を交野市が認可権者とし4施設増やした。また、待機児童の定義の見直しが行われている。このことで、一定の待機児童数の減少になったように見えるが、平成30年度5月1日付の待機児童数について0歳～5歳の年齢別で公立・私立・小規模保育施設ごとに何人が伺います。

また、併せて待機児童に該当しないとされた入所希望者数とその内訳として、市が示している理由別1～7の項目別に何%存在するのか、同時に平成29年度12月末に申請した方の中で、3月選考時に入所できず待機児童にも該当しないとされた人数とその内訳についても伺います。

文書質問書答弁書

回答日：平成30年5月31日

担当部局： 健やか部

交野市議会基本条例第9条第4項の規定に基づく藤田茉莉議員の文書質問について、下記のとおり答弁いたします。

記

質問要旨 本市は、待機児童解消策として平成29年度4月1日から0歳児～2歳児までの小規模保育施設を交野市が認可権者とし4施設増やした。また、待機児童の定義の見直しが行われている。このことで、一定の待機児童数の減少になったように見えるが、平成30年度5月1日付の待機児童数について0歳～5歳の年齢別で公立・私立・小規模保育施設ごとに何人か伺います。

また、併せて待機児童に該当しないとされた入所希望者数とその内訳として、市が示している理由別1～7の項目別に何%存在するのか、同時に平成29年度12月末に申請した方の中で、3月選考時に入所できず待機児童にも該当しないとされた人数とその内訳についても伺います。

回 答 別紙資料のとおり回答します。

以上

○平成30年4月1日時点の待機児童数及び入所保留者数

	平成30年度待機児童数(H30.4.1現在)				入所保留者数							
	合計	公立	私立	小規模保育施設	合計	① 幼稚園及び 企業主導 型利用児	② 転園希望 の場合	③ 入所の辞 退	④ 保護者 私的 理由	⑤ 本市に住所 なし	⑥ 求職活動 休止	⑦ 育児休業 中の者
0歳	0	0	0	0	8	0	0	1	6	0	1	0
1歳	2	0	1	1	30	1	0	1	14	0	14	0
2歳	5	0	5	0	26	2	0	3	14	0	7	0
3歳	1	0	1	0	20	12	0	0	4	0	4	0
4歳	0	0	0	0	13	11	0	0	1	0	1	0
5歳	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0
合計	8	0	7	1	102	31	0	5	39	0	27	0
入所保留者の割合					100%	30.4%	0.0%	4.9%	38.2%	0.0%	26.5%	0.0%

○平成30年4月1日入所選考の1次選考の結果

申込者数	内定者数	保留者
594	311	283

※保留者283人の内転園希望97人